

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：熊本市公共下水道事業(防災・安全)【第2期】(地震対策)(重点計画)

事業主体名：熊本市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	
1)上位計画等と整合性が確保されている。 (該当するものに○) ① 国土形成計画全国計画 ② 国土形成計画広域地方計画 ③ 社会資本整備重点計画 ④ 環境基本計画 ⑤ その他(熊本市第7次総合計画・熊本市上下水道事業経営基本計画)	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
1)地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑦事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	—
III. 整備計画の実現可能性	
⑧円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○
⑨地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
1)民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	—
2)事業実施により効果発現の蓋然性が高い。	—